

メール等の 情報発信について

高橋 正浩 議員(礎)

高橋議員 情報通信機器の普及や発達によって、犯罪につながるような事件や子どもたちの学力低下、コミュニケーション能力の低下などの問題が起きる可能性があります。



す。こういった危機感はいずれもお持ちだと思えます。であるならば、学校関係者への啓発にとどまらず、ネット安全教育条例といったネット上の問題から子どもたちや学校を守るための条例をつくることも含め、積極的な対応が必要だと思えます。近江教育長 平成25年4月からのいじめ調査等で

は、中学校を中心に、LINE等による誹謗中傷事案が数件報告されています。学校においてはその都度適切に対応して、一定の解決は図られています。ネットトラブルに関する事案は後を絶たない現状です。学校では、ネットを使つたいじめの対応としてウェブ上の書き込み削除や被害者、加害者への指導を行っています。必

要がある場合には、県の警察本部サイバー犯罪対策室等に協力を要請して問題の解決に当たっているところです。現在は、こうした対策を講じている中で減少している状況であり、条例等の作成は今のところ考えていません。



- 観光
- 協働のまちづくり
- その他の質問項目

子どもの医療費 助成制度について

儀貝 和典 議員(無会派)

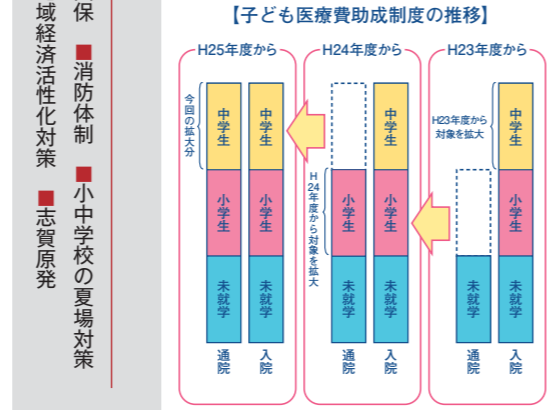
儀貝議員 小中学校の生徒が通院した場合、現行では月1,000円の自己負担があります。自己負担廃止についての見解を伺います。また、何故、償還払い方式を廃止し、窓口無料化を行うと制度



の趣旨と目的が理解されないと考えられるのか。市民サービスの拡充、行政事務の簡素化の上からも実施すれば歓迎されませんが見解を伺います。岡野健康福祉部長 自己負担の廃止ですが、本市では最も病気にかけやすい年齢層である就学前までは全額無料です。また、小中学生通院分の自己負担は、県内の13市町で実施していることや市

の財政負担も考慮したものであり、理解をお願いしたい。また、子ども医療費における償還払い方式は、受益者に税金で子どもの医療費を支援するという制度の趣旨を自覚してもらうためにも必要だと考えています。また、保護者が窓口で一度医療費を支払うことは、医療費に対する認識や子どもの健康に対する取り組みを再認識してもらう機会で

あると捉えています。したがって、病院の窓口において一度医療費を支払っていただく、いわゆる償還払い制度は、これまでどおり廃止する考えはありません。



- 介護保険制度
- 国保
- 消防体制
- 小中学校の夏場対策
- 生活保護制度
- 地域経済活性化対策
- 志賀原発

国民健康保険について

岡部 俊行 議員(灘会)

岡部議員 国民健康保険制度は、市町村が運営し国民生活を支える大変重要な役割を担っています。しかし、高齢化の進展や医療技術の高度化、生活習慣病の増加等に伴い、医療費が年々増えてきて



います。こうした中で、予防医療が健全な国保財政のために有効だと言われています。当市の予防医療の取り組みを伺います。また、今後の国保財政の見通しを伺います。不嶋市長 予防医療の取り組みですが、生活習慣病の予防対策として、当市では40歳からを対象とする特定健康診査を30歳に前倒しして実施しているところですが、この検診

結果に基づき、改善に向けた指導を行い、早期発見、あるいは重症化予防に努めているところであります。また、国保財政の見通しですが、平成20年度で約41億円であった医療費が平成24年度には47億円となり、6億円の増と大幅に伸びています。医療費は今後も増加傾向にあると受けとめており、このまま推移すると現在、財政調整基金が6億円あ

りませんが、2、3年で枯渇する見込みで国保財政は大変厳しい状況です。これは当市に限らず、全国的に同じ状況です。こういったことから、国では財政をはじめとする運営を都道府県に移行しようという検討も開始されており、状況を見守っていただきたいと思っております。



- 市税滞納の徴収対策
- その他の質問項目

南エリア中学校 再編整備について

木下 敬夫 議員(礎)

木下議員 平成23年4月に御被中学校同窓会から問題提起をいただき、御被校区中学校再編整備検討委員会を立ち上げ、多くの協議を重ね、10月に地区住民の総意として、再編の要望書を市に提出



しました。平成24年8月には徳田、高階地区の保護者説明会を開き、本年2月に南エリア中学校統合協議会を設立しました。その結果として、6月20日に協議会が提言書を市長に提出しました。それを受け、異例の速さで本定例会に調査費と通路の整備予算が計上されました。開学に向けての意気込みを伺いたいと思

います。また、用地買収も市の将来のためです。市には徳田、高階地区の保護者説明会を開き、本年2月に南エリア中学校統合協議会を設立しました。その結果として、6月20日に協議会が提言書を市長に提出しました。それを受け、異例の速さで本定例会に調査費と通路の整備予算が計上されました。開学に向けての意気込みを伺いたいと思

す。また、先祖から受け継いだ貴重な土地であり、不動態産鑑定をして額も提示しながら用地取得を最優先に地権者の皆さんとの協議の場を設けていただいています。



- 市有財産の盗難対応
- 旧中央図書館周辺整備計画
- その他の質問項目